

認知症にあったかいまち ひこねをめざして

広報担当 森脇



よく認知症のこと、
知らないな……

認知症ってどんな病気？

認知症は、**誰もがなる可能性のある脳の病気**です。いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態が約6か月以上継続しているものを認知症といいます。

認知症には種類が主に**4つ**あります。

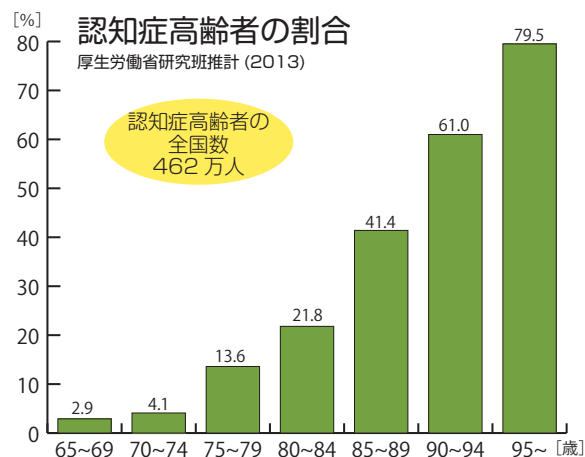
- アルツハイマー型認知症
- 脳血管性認知症
- レビー小体型認知症
- 前頭側頭型認知症

をくアル
め認ッ
て知ハ
い症イ
患者
す者
の型
6が
ー7
番
割多

高齢化の進展と共に認知症を発症する人も増えています。
大切なのは認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせること。
認知症への理解が本人や、家族の笑顔につながります。
今回は認知症についての特集です。
みんなで暮らしやすい、あったかいまちにしていきたいと思います。

問 高齢福祉推進課

☎ 23-9660 FAX 30-9231



増え
認知
症に
なれ
ばな
るほ
ど、
い
く
ん
だ！



◀ 認知症についてもっと詳しい
説明はこちらから



認知症を防ごう

治療について

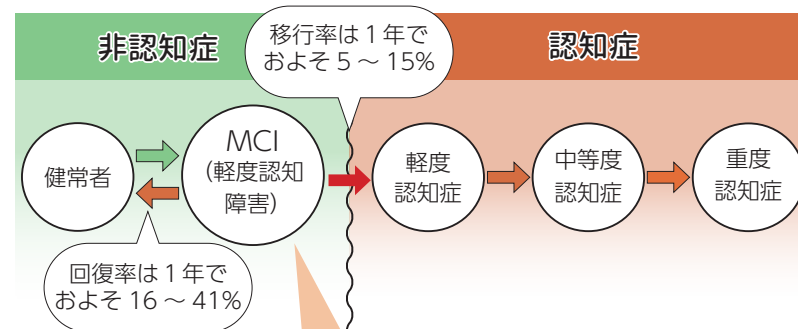
現段階では認知症を治すことはできませんが、現在**数種類の薬**があり、症状の進行を遅らせたりすることに役立つ場合があります。

早期に発見することによって、**薬をより有効に使う**ことができ、早くから、適切な治療や対応を受けることによって、**認知症の進行を遅らせる**ことにつながります。

～チェックリストで確認しよう～

認知症の前段階と考えられている「**軽度認知障害 (MCI)**」のチェックリストで脳のチェックをしてみましょう。

※このチェック項目はあくまで目安です。認知症を診断するものではありません。



MCIの段階なら、回復する可能性があります。
早めの予防が肝心です。



POINT

認知症の予防とは「認知症にならない」ことではなく、「認知症になるのを遅らせる」「認知症の進行を緩やかにする」という意味になります。

早期発見・早期治療が大切です。
(『認知症施策推進大綱』より)

2つ以上当てはまったら
MCIの疑いがあります。

MCIチェックリスト

- ☐ 料理をする際、同じ献立が続いたり味つけが変わってきた
- ☐ 服装の流行や季節感を考えるのが億劫になった
- ☐ 話し始めてから、何を話そうとしたのか忘れてしまう
- ☐ 洗濯をしたあと、干すのを忘れてしまうことがたびたびある
- ☐ 小銭を出すのが面倒で、お札で会計することが多くなった
- ☐ 興味や喜びを感じる機会が減ってしまった

図・リスト出典：浦上克哉『もしかして認知症？軽度認知障害ならまだ引き返せる』 PHP 新書

認知症について学ぼう

ほっとかない！認知症出前講座

早期発見・認知症予防のための講座です。

30分の講座で、脳の健康チェックがついています。
お申し込みは5人以上のグループでお近くの地域包括支援センターにお問い合わせください (p 5参照)。



▲チェックの様子

脳の健康チェック

タッチパネルを使って物忘れのチェックができます (年4回)。

彦根市認知症 HOT サポートセンターにお問い合わせください (p 5参照)。

認知症サポーター養成講座

認知症を知り、地域で認知症の人やその家族を見守る応援者を養成します。お申し込みは、5人以上のグループで高齢福祉推進課までお問い合わせください。

小学生も受講しています！
彦根市立亀山小学校の4年生17人が
認知症サポーター養成講座を受講しました。



受講した児童は講師の説明を熱心に聞き、認知症の人への接し方のロールプレイにも積極的に参加する姿が見られました。「認知症は急に発症するの？」「アルツハイマー型以外の認知症があるの？」という質問も出て、児童の認知症に関する関心の高さが感じられました。

受講した児童は講師の説明を熱心に聞き、認知症の人への接し方のロールプレイにも積極的に参加する姿が見られました。「認知症は急に発症するの？」「アルツハイマー型以外の認知症があるの？」という質問も出て、児童の認知症に関する関心の高さが感じられました。



平和堂では全従業員の認知症サポーター養成講座の受講を目指しています！

◀ 平和堂での講座の様子です。
パートやアルバイト従業員も受講しています。

／ 受講企画担当の高橋さんにお話を聞きました。／

店舗で認知症と思われるお客様をお見受けすることがあり、従業員が認知症に対する正しい理解と適切な対応方法を学ぶ必要があると考え、まず2022年5月に管理職が認知症サポーター養成講座を受講しました。「地域共創」を掲げる平和堂では、認知症の理解が深まれば地域全体を支えることができると考え、同年10月からは全従業員に対して認知症サポーター養成講座の受講を推進しており、2024年2月期までに全社で10,000人の受講を目指しています。

実際、受講した従業員が道迷い中の認知症の方にお声がけをし、支援につなげたこともあります。平和堂では**認知症の方も安心してお買い物を楽しんでいただけるよう、今後も従業員に対する認知症サポーター養成講座の受講を積極的に推進していきたい**と思います。



株式会社平和堂
教育人事部 人権啓発課
たかはし みさと
高橋 美里 さん